京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター 第318回共用研究機器説明会

OLYMPUS社製

スピニングディスク超解像システムSpinSR10 個別相談会

「超解像度蛍光顕微鏡」技術を実際の医学生物学研究でどのように活用するかが焦点となってきています。本相談会ではオリンパス株式会社から講師をお迎えし、第316回で紹介された技術について、持ち込みサンプルやデモサンプルの実機を用いた撮像テストや、技術・活用方法についての個別相談を受けることができます。皆様の参加申込をお待ちしております。

日時: 2019年9月19日(木) ① 10:00 - 12:00 ② 13:30 - 15:30 ③ 16:00 - 18:00

2019年9月20日(金) ④ 10:00 - 12:00 ⑤ 13:30 - 15:30 ⑥ 16:00 - 18:00

2019年9月25日(水) ⑦ 10:00 - 12:00 ⑧ 13:30 - 15:30 ⑨ 16:00 - 18:00

2019年9月26日(木) (10) 10:00 - 12:00 (11) 13:30 - 15:30 (12) 16:00 - 18:00

定員:各回 1組(先着順、定員に達し次第募集終了)

場所: 医薬系総合研究棟5階 ドラッグディスカバリーセンター 504

* 鞠小路通側入口のエレベータをご利用下さい。駐輪スペースはありません。

申込方法:メール。

件名に「第318回説明会参加申込」、本文に①氏名・②参加人数・

③所属名(研究室名等)・④職名または学年・⑤参加希望日時の番号(複数回答可)・⑥相談内容・⑦サンプル持ち込みの有無を明記の上、

下記アドレス宛にお送り下さい。

×切:2019年9月18日(水)13:00

=== 説明会・機器利用に関する連絡・問い合わせ先 ===

京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター(総合解剖センター棟4階東側)

メール: info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp

URL: http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter





OLYMPUS社製 スピニングディスク超解像システム SpinSR10

共焦点光学系をベースに開発した、超解像顕微鏡システムの<mark>実機デモ</mark>を開催させて頂きます。 新開発の対物レンズと従来比3倍の高検出ディスクを搭載し、従来より高いS/Nで超解像イメージングを実 現致しました。**真のライブセル超解像イメージング**を是非ご体感ください。

■ 開催場所 : 京都大学大学院薬学研究科 医薬系総合研究棟

5階 ドラッグディスカバリーセンター (504)

■ 設置期間 : 2019年9月19日(木)~9月26日(木)

※事前予約制 希望者は別紙参照の上お申し込みください

| ライブセル超解像イメージング

スピニングディスク共焦点光学系を有し、ワンショットで超解像画像が形成可能です。 従来の超解像システムでは実現しえなかったライブセルイメージングを提供します

深部観察を可能にする光学設計

共焦点光学系と対物レンズの選択により、 表面から離れた場所においても分解能の高い超解像画像が取得できます。

|従来比3倍の検出効率

共焦点ピンホールにマイクロレンズを備えたスピニングディスクにより、従来比3倍の検出効率を実現しました。従来より明るい 超解像画像取得を実現します。弱いレーザーパワーで光毒性を抑えることができ、ライブセルイメージングに適しています。

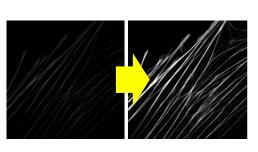
世界初 高性能対物レンズ

2019年7月発売開始、高性能対物レンズを搭載。世界初※NA1.5を実現したプランアポクロマート対物レンズを用いることで、 超解像イメージング画像の明るさ・解像度がさらに向上しました。超解像イメージングにおいて最高のパフォーマンスを発揮します。

> ※一般的な液浸油(屈折率 ne=1.518)を浸液に用いるプランアポクロマートとして 2018.11オリンパス調べ









【問い合わせ先】 オリンパス株式会社 担当:鳥山 裕史 TEL:06-6399-8004

Mail: hiroshi toriyama@ot.olympus.co.jp